

神奈川県石川ひろのり

県議会レポート 2020 特別号

住み続けたい街
麻生区のために

石川ひろのり事務所
〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7650 FAX 045-210-8933

http://www.hiro-ishikawa.jp/  石川ひろのり 

本当に神奈川県は住みやすいのか
あなたの納めた税金を
「生まれて・育てて・住んで良かった」
誇りある神奈川県に。
今日より明日はきっといいことがある。
住み続けたい神奈川県を目指して。



「新型コロナウイルスとの共存」これからのかながわについて 石川ひろのり代表質問に登壇

主な質問

緊急事態宣言解除後の 神奈川ビジョンについて

石川▶ 第1波とされる今回の新型コロナウイルス感染症拡大の状況化の中で、「強いだるさや息苦しさがあるにもかかわらず、保健所になかなか電話がつかない」「帰国者・接触者相談センター（以下相談センター）に電話がつかなくても、しばらく様子を見るように言われた」といった初期症状段階の対応に対する切実な訴えも多く、体制の脆弱性が浮き彫りになった。第2波が発生した場合、**相談センターや県内各保健所の体制の更なる整備等が必要**と考える。また、軽症者を受け入れているアパホテルとの契約が8月末で切れ、9月以降、湘南国際村センター以外に軽症者用の宿泊施設をどのくらい維持するか等、**第2波に備え入口部分の整備強化が必要**と考える。

知事▶ 次の感染の波を抑えるには、検査体制を充実させ、疑いのある方をできるだけ早く、適切な医療機関につなげ、陽性が判明した場合には、濃厚接触者を確実に特定し感染拡大を抑えるなど、初期段階の対応が重要となる。

そこで、県は、相談センターの電話回線数や相談員数を大幅に増やすなどの対策を講じ、保健所についても、地元自治体からの保健師派遣など、体制の強化を図った。今後、第2波が発生した場合、**相談センターや保健所の必要な体制を整え検査体制の充実を図っていく**。

次に、軽症・無症状者の宿泊療養については、感染者数が減少している状況を踏まえ、アパホテルについては、8月末を持って終了し、**受入れ規模を縮小する方針**である。なお、9月以降は、湘南国際村センターはそのまま継続したい。**さらに感染が拡大した場合に備え、いくつかの施設から、一定規模の部屋を確保している**との回答をいただいている。

県内中小企業・ 小規模企業支援について

石川▶ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、県内中小企業・小規模企業支援策として休業要請先に対する拡大防止協力金の交付などを行っている。協力金第1弾は、県の休業要請に応じて休業、又は、夜間営業時間短縮を行った事業者に交付される。協力をいただいた事業者に対し、この**協力金は一刻も早く交付すべき**である。当初、申請から2～3週間で交付を行うとしていたが、地元の個人事業主の方々は、「まだ振り込まれていない」「書類に不備があったのかもわからない」といった声を多く頂戴している。知事は理由として、提出書類の9割に不備があり、申請者への確認作業に追われ時間がかかっているとしている。

しかし、業務委託された仕様書を確認すると、**業務実施日は、土曜、日曜、祝日を除く**とされている。すなわち、4月27日から受付を開始したもの

の、ゴールデンウィークを挟んだため、当初の2週間の稼働日数は**わずか6日間**である。申請申込対象件数が8万件もある中、実質6日間でのくらい交付できるという認識であったのか。交付の遅れは、書類の不備以前に**受付開始当初の業務体制にも問題あったのではないかと指摘**しておく。

6月8日から協力金の第2弾の申請が始まっている。第1弾の協力金交付が大幅に遅れ、第2弾の交付も遅れれば、**県内事業者の不信感が高まり**、第2波があった場合、休業協力が進まない恐れがある。

知事▶ 協力金第1弾では、申請書類の簡素化に努めた。しかし、提出書類に偽りがなくことに対する誓約漏れなど、書類の不備が約9割と想定以上に多く、確認、修正に時間を要している。**「交付を心待ちにしていた皆様には、大変申し訳なく思っている。」**

この状況改善のため、体制を大幅に強化し、審査中の申請についても、6月中には交付できるものと考えている。

協力金第2弾の取組みについては、申請書を進化させ確実に記載していただけるようにした。申請締切は7月14日だが、不備がある申請を含め、**8月中には交付を完了できるよう取組んでいく**。

令和3年度の公立学校の 入学者の募集及び選抜について

石川▶ 令和3年度の公立学校の入学者の募集及び選抜について、状況によって、要綱の見直しを行うとしているが、具体的に**どのような状況になった場合に要綱見直しを行うのか**。また、毎年行われる**合同学校説明会**の「全公立展」「公私合同説明・相談会」が**中止となり**、受検生*と保護者が学校を選ぶ機会、情報を得る機会が少なくなることを危惧している。今後の**広報活動をどのように進めていくのか**。

教育長▶ 公立高等学校の入学者募集等要綱について、例年通りの時期に公表することが中学校3年生や保護者の不安解消につながると考え4月30日に公表した。要綱見直しは、**本県の感染状況が悪化し、再度の臨時休業が長期間行われるなど、当初予定していた期日等で検査を実施するこ**



コロナ療養先
アパ9月再開
横浜の施設、全300室
神奈川県が新型コロナウイルスの軽症・無症状者の宿泊療養先として借り上げている「アパホテル&リゾート横浜ベイタワー」が9月1日から営業を再開する見通しになった。既に予約販売を開始しており、全室で再開する見通しだ。

フリー（横浜市、約23000室）が9月から営業を再開する方針を表明。県は今後、消毒や清掃、欠損した場所の原状回復作業などを実施した上で施設を返すという。

休業協力金第1弾
申請処理済み
約半数止まり
黒岩知事は17日、新型コロナウイルス対応の休業協力金の第1弾（最大30万円）6月1日まで申請受け付けについて、申請があった約4万2千件中、処理済みが約2万3千件だと明らかにした。県によると、協力金の支払い（交付）が確定したのは約1万7千件（16日現在）だ。県議会定例会で石川裕蔵氏（かながわ県民・民主クラブ）の質問に答えた。知事は「月中には交付を完了した」と述べた。（田井雅人）

2020年6月18日 日経新聞掲載
かながわ県民・民主クラブ
石川裕蔵氏の質問に答える

とが難しいと考えられる場合を想定している。今後の広報活動は、これまで「全公立展」で来場者にも配布していた**「高校ガイドブック」**を、**7月に県内国公立中学校の3年生全員に配布**する。その中に、各公立高校のホームページ（以下HP）の2次元コードを掲載し、県立高校については、9月以降に予定している各校の学校説明会の日程等をHPから入手できるようにする。また、県内公立高校の特色を紹介する有償頒布冊子の内容を、今年度は県HPに掲載し、情報収集の機会を提供していく。こうした取組みで、中学校3年生の適切な進路選択が図られるよう取組んでいく。

石川▶ 県立高校ではICTの推進も積極的に進めている。そして、高校HPは教育委員会ネットワークシステムで、ほとんどの県立高校で統一された基準のものになっている。ならば、書面では伝わりづらい校舎内の雰囲気や制服、ジャージはどうなっているのか、又、部活動や学校の特色など、**動画を各学校HPにアップ**することによって受検生やその保護者に対し、より分かりやすく伝えることができると考える。

教育長▶ 学校説明会は、県立高校にとっては重要な場だと認識をしている。お話をいただいた動画の配信は有効な手立てだと考える。「かなちゃんTV」（神奈川県HP内サイト）を活用し、**各学校HPから、学校紹介の動画を見ることができるよう準備を進めている**。

*神奈川県教育委員会では、入学選抜学力検査という意味合いのもと「受験」ではなく「受検」としています。

「新型コロナウイルスとの共存」これからのかながわについて

- 医療体制計画について
- 市町村と連携した避難対策の強化について
- 観光推進計画について

詳しい内容は石川ひろのりホームページをご覧ください。

その他の質問

代表質問の答弁を受け 文教常任委員会にて質疑

県立高校学校説明会について

石川 代表質問答弁において、県立高校の紹介・周知に関して、県公式ホームページ内の「かなチャンTV」に動画を上げると教育長より答弁があった。この対象となる高校といつ頃までに準備ができるのか。

高校企画室長 対象となる高校はすべての県立高校138校を予定している。準備については、各学校が撮影した動画提供を受け、「かなチャンTV」で配信をするとしている。7月から各学校より提供を頂き、教育委員会確認の後、担当部署に提出し配信する。各学校には8月末までに動画提供を要請している。

石川 受検生や保護者はいつから視聴できるのか。

高校企画室長 各学校から提供を受けたものを順次、視聴できるよう進めている。動画確認作業等に概ね10日を予定している。仮に8月末に学校から提供があった場合には、9月中旬には視聴できるようになると考えている。

石川 全公立展で配っている「高校ガ

イドブック」を今回は、中学3年生全員に7月中旬に送付するとしている。そのガイドブック内にQRコードを付け、各学校のホームページにリンクするとしている。この学校のホームページで、この動画が見られるのか。

企画調整担当課長 各学校の開設しているホームページにリンクを貼り、そこで見られるようにしていく。

石川 受検生や保護者の方が、最初から県ホームページの「かなチャンTV」を視聴すると思わない。まず、進学したい学校や興味のある学校のホームページを検索する。その学校のホームページで視聴できない、リンクもないとなると、せっかく各学校が制作し視聴してもらいたいと思っても、その動画に行きつかないという心配がある。ぜひ、各学校のホームページでわかるような表示・表現をしていただきたい。

高校3年生の進学・就職活動について

石川 県立高校では、新型コロナ拡大防止のため長期の学校休業となり、学校再開後の年間指導計画などを作成していると承知している。県教育委員会

には学校から計画が上がってきているのか。また、県立高校の夏休み期間はどのようになっているのか。

高校教育課長 通常授業の前倒し等で各学校が現在計画を練り直していると報告を受けている。今後、指導主事等が学校訪問を行い確認していきたい。夏休みについては、県教育委員会として8月7日から16日までの10日間をすべて県立高校が夏休みとするよう示している。ただし、県管理運営規則として年間休業日数を定めているが、今年度は新型コロナによる長期休業を受け、例年より短縮し35～40日の間で各学校が定めることとしている。今回、アンケートを行い、夏休み期間は最大で26日間、最少が10日間で各学校が設定している。

石川 大学入学共通テストの日程は発表されているが、総合型選抜（旧AO入試）や学校推薦型選抜（旧推薦入試）などはどうなっているのか。これらの資料として、1学期の成績・評価が必要と思えるがどのように評価するのか。又、間に合うのか。

高校教育課長 秋に実施される総合型選抜は出願の期間が2週間後ろ倒しになった。学校推薦型選抜については、変更はなく11月1日から出願となっている。ご指摘の通り1学期の評価で選抜に臨む生徒がいるため、今年度は3学期制の学校においては、1学期を通常7月31日のところを8月31日まで1か月間延長し対応していく。

石川 今年度、高校3年生の就職活動はいつから始まるのか。また、新型コロナ禍で求人落ち込みをどの程度見込んでいるのか。

高校教育課長 通常であれば、選考開始日は9月16日だが、今年度は1か月後ろ倒しとなり、令和2年10月16日からとしている。求人については、7月から求人票が各学校に届く。7月に入り次第、情報を収集していくが、現時点は状況の把握は出来ていない。

石川 専門学科高校の就職先、特に農林水産、酪農業に就きたいとする生徒について、以前、デュアルシステムのこと伺った。現在、外国人の労働者や研修生などが入国できず、人手が足りていないなどと報じられている。こうした分野の就職先を開拓していくべきと考える。

高校教育課長 新型コロナ禍で厳しい状況であると考え、早い段階から就職先に向けた取組みを行っていること承知している。

石川 学校現場では、授業の遅れを取り戻すために鋭意努力をしている。県教育委員会としても、進学・就職に向けた高校3年生の進路についてのケア、その生徒や保護者に向けた情報提供や支援が必要である。

教育監 県教育委員会として、各企業・団体に対して6月中を目途に要望を持参し、雇用と高校生の就職先確保に向け配慮をして頂くよう求めていく。

県政報告(タウンニュース掲載) 2020年7月3日



石川ひろのり
1968年11月3日生まれ/横浜市出身/サラリーマンを約20年経験/参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験/麻生区在住



石川ひろのり事務所
麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
☎044-455-6611
☎044-455-6614
http://www.hiro-ishikawa.jp

民主フォーラム 県政報告vol.28
7月7日(火)18時30分からTVKでテレビ放映
『新型コロナとの共存』代表質問で質疑
神奈川県議会議員 石川ひろのり

6月19日、県議会代議者・接触者電話相談セッション(以下要旨)にて、知事・県教育長へ「新型コロナとの共存」について質疑しました。

6月19日、県議会代議者・接触者電話相談セッションにて、知事・県教育長へ「新型コロナとの共存」について質疑しました。

6月19日、県議会代議者・接触者電話相談セッションにて、知事・県教育長へ「新型コロナとの共存」について質疑しました。

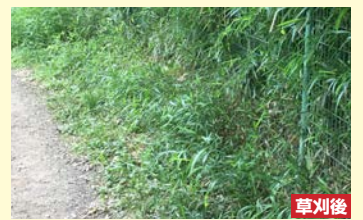
6月19日、県議会代議者・接触者電話相談セッションにて、知事・県教育長へ「新型コロナとの共存」について質疑しました。

『新型コロナとの共存』代表質問で質疑

活動報告

「王禅寺ふるさと公園」脇草木の剪定

6月、王禅寺ふるさと公園横の自然が多く残り、野菜直売所もある遊歩道に公園からの草木がせり出し、歩きづらいのご意見を頂戴しました。すぐに、担当部署へ現状確認をお願いし、後日、歩道横の草刈りを実施してもらいました。せり出ししている大きな枝は、今後対応頂くよう調整して頂いています。普段の何気ないお困りごとなど、ご意見、ご要望を今後もお聞かせください。



令和2年 琴平神社「夏越大祓」



6月、琴平神社の伝統行事「夏越大祓」にて茅の輪くぐりを行わせて頂きました。例年であれば、無病息災を願って6月末にお祓いが行われますが、今年は新型コロナ感染防止のため参列は中止となり、設置された茅の輪を各自でくぐる形となっています。一日も早く新型コロナ感染症が収束することを願っています。

石川ひろのり プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。衆議院議員 笠ひろふみ秘書、2015年4月神奈川県議会議員に初当選。2019年4月22,811票の付託を頂き2期目の当選。麻生区在住。引きこもり支援相談士。

趣味：ジョギング(湘南国際マラソン大会6年連続出場。自己ベスト記録3時間29分28秒) 家族：妻、子供一人
好きな言葉：「石の上にも3年」初めて社会人になる時に父親から言われ「どんなに苦しくても耐えること。そこで初めて全体が見える」という言葉を今でも忘れない。

石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。



ボランティアスタッフ募集

石川ひろのり事務所では随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説のお手伝いなど短時間でもかまいません。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。▶連絡先：TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動へのご支援(個人献金)のお願い

石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談ください。ようお願い申し上げます。▶石川裕憲後援会【郵便局】払込取扱票にて(口座番号 00200-7-52777)【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへの ご意見・ご質問をお待ちしております。 FAX 044-455-6614	ご意見など	お名前	TEL
		ご住所	